

# 東大阪市 議会だより

No. 148

議会だより編集委員会

東大阪市荒本北50番地の4

平成19年5月15日発行 電話06(4309)3294 FAX06(4309)3868 <http://www.city.higashiosaka.osaka.jp/gikai/>



春らんまん

(花園中央公園)

## 春夏秋冬

そよ吹く風に咲き誇る桜  
みんなの笑顔も満開です。



## 平成十九年度当初予算を修正可決

総額三千五百五十四億円（前年度比三・九％増）

### 第1回定例会

3月2日～3月30日

平成十九年第一回定例会は三月二日から三十日まで一日間の会期延長を含め二十九日間  
にわたって開かれました。

今定例会には、市長から平成十九年度の各会計当初予算をはじめ市立グリーンガーデン  
ひらおかの指定管理者の指定や平成十八年度補正予算など五十一案件が提案され審議を行  
い、議決しました。（議決結果は二面の表のとおり）

なお公明党、自由民主党、リベラル東大阪、市議会自民党クラブ、自民党市政刷新ク  
ラブの五会派から平成十八年度一般会計補正予算（第五回）、平成十九年度一般会計予算に対  
する修正案が提出され可決しました。

また昨年十二月議会で閉会中の継続審査となっていた平成十七年度決算十四件も認定  
しました。

このほか、三月十二日、十三日、十四日、十五日には代表・個人合わせて十九名の議員  
が質疑、質問を行いました。

十九年度の財政状況は、市  
税収入の見通しが前年度よ  
り約五十三億円増収の約八  
百一億円と回復傾向にある  
ものの、一方で扶助費の増加  
や地方交付税の減少など極

めて厳しい状況にあります。  
このため、市は各般施策  
の必要性やその効果を再点  
検し、市政の効率化・活性化  
を進め、財源の確保を図つ  
たとして当初予算案を上げ  
しました。

効果が低く理由や根拠が不  
明確、また審議経過を尊重  
しない予算計上もあるなど  
市長公約の実現性のない曖  
昧な予算であるとして修正  
案が提案されました。

修正内容は、市長の登退  
庁時のタクシー借上料百二  
十万円をはじめ十事業につ

### 修正案提案説明（一般会計予算）

議案第二十九号一般会計  
予算中、公約の実現性のな  
い曖昧な市政運営方針に基  
づく次の予算を修正する。

まず通勤費が認められな  
い市長の登退庁のタクシー  
借上経費、指定管理者議案  
否決による議案訂正がされ  
ないままの市民会館管理運  
営経費、具体的な計画が示  
されない図書館整備事業、

住宅改造助成補助、保育所  
調理員補充経費、生活保護  
費支給経費、中小企業訪問  
相談支援事業、下北山自然  
ふるさと村事業等の予算に  
ついて減額修正する。

なお、民間保育所運営費  
補助は、待機児童解消への  
協力等を考慮し、多額に減  
額すべきでなく、減額幅を  
縮めるため増額修正する。

永和図書館の建替計画が示  
されないことから移転先の  
設計委託料三百五十万円を  
削減する修正案が提出され  
賛成多数で可決されました。

固定資産評価審査委員  
会委員の選任に同意

議会は次の方の選任に同  
意しました。（敬称略）

固定資産評価審査委員会委員  
吉兼 正能

### 長尾市長の辞職勧告決議を可決

公明党、自由民主党、リ  
ベラル東大阪、市議会自民  
党クラブ、自民党市政刷新  
クラブの四十名の議員から  
長尾市長に対する辞職勧告  
決議案が提出され、賛成多  
数で可決しました。

提案趣旨は、高井田地区  
集合工場建設用地買収の不  
調や上下水道庁舎建設の中  
止など都市経営能力の欠如、  
また市政運営方針や第三次  
実施計画に市長公約が全く  
反映されていないなど、市

の最高責任者としての自覚  
と責任感に欠けるとして、  
長尾市長に辞職を勧告する  
ものです。なお、共産党議  
員から本決議案に対し反対  
の討論がありました。  
（決議文は八面のとおり）